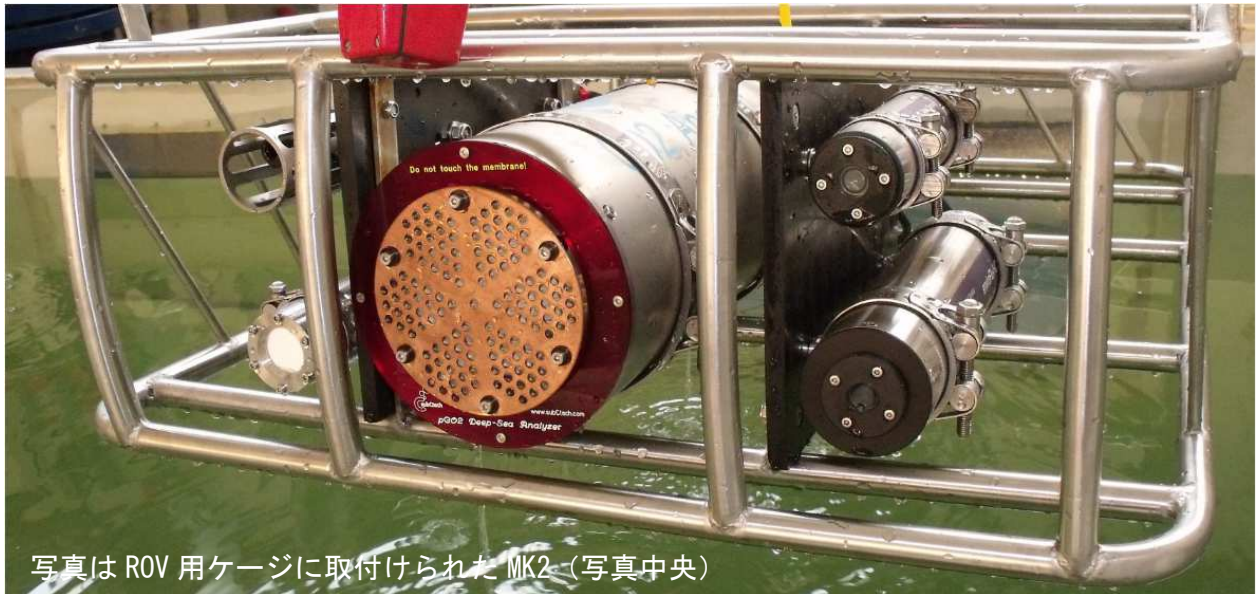


溶存 CO₂ センサー OceanPack SUB CO₂ センサー MK4

製品概要

OceanPack SUB CO₂ センサー MK4 (オセアnpack・サブ CO₂ センサー マークフォー) は、波長可変半導体レーザー分析器 (TDLS) を耐圧容器に組み込んだ溶存 CO₂ センサーで、水中の溶存二酸化炭素を原位置でバックグラウンドレベルの低濃度から測定できます。水中の二酸化炭素は、センサー前面のシリコン膜で分離されセンサー内に取り込まれ、センサー内部のレーザー分析器で測定されます。



写真は ROV 用ケージに取付けられた MK2 (写真中央)

特徴

- ・ 波長可変半導体レーザー分析器が搭載されており、低濃度からの高精度の測定が可能
- ・ 自動ゼロ点調整機能内蔵で長期間の安定した測定が可能
- ・ データロガー内蔵で、2GB のメモリーカードに測定データの格納が可能
- ・ 耐圧は水深 300m、オプションで 6,000m まで対応可能

主なアプリケーション

- ・ ROV や AUV への搭載
- ・ モニタリングステーション
- ・ ブイへの設置
- ・ プロファイリング
- ・ 深海での調査・モニタリング
- ・ 湖沼での環境調査

OceanPack SUB CO₂センサー MK4 の仕様

項 目	内 容
センサー	波長可変半導体レーザー分析器 (TDLS)
測定範囲	0~1,000ppm
分解能	0.01ppm
精 度	±2%未満
動作温度	0~40°C
データロガー	SmartDI [®] データロガー内蔵 (2GB メモリーカード搭載)
インターフェース	RS232、ASCII NMEA-0183 データ出力、オプションで RS485 (最長 5,000m までのケーブルで通信可) 搭載可能
サンプルレート	最大 1Hz (ユーザー設定可能)
自動校正	自動ゼロ点調整機能内蔵 (CO ₂ 吸着フィルター寿命: 約 1 年)
アナログ出力	0-5V または 4-20mA
電 源	12~30VDC
消費電力	ウォーミングアップ時: 最大 15W、測定時: 5~10W 以下 (電源として 100W 以上を供給可能な電源を推奨)
動作深度	300m、オプションで 1,000m、3,000m、6,000m への対応可能
ハウジング	チタン製φ168×L400 mm (2,000~6,000m: チタン製φ180×350 mm)
重 量	気中: 約 12 kg (1,000~6,000m: それぞれ 15、19、21、24kg) 海中: 約 3kg (1,000~6,000m: それぞれ 5、9、10、11 kg)
その他	SubCtech 製水中 Li-Ion 充電電池パック (別売) での運転可能 オプションで電源コントロールユニットの搭載可能



製造元 : SubCtech GmbH

発売元 : SubCtech 日本代理店

東邦マーカントイル株式会社

〒178-0061

東京都練馬区大泉学園町 8-31-11 野村ビル 3F

Tel. 03-3978-1401 Fax. 03-3978-9293

<http://www.mercan.co.jp> e-mail: sales@mercan.co.jp